

報告第4号

平成22年度事故繰越し繰越し計算書について

地方自治法第220条第3項の規定に基づき翌年度へ繰越した事故繰越しについて、同法施行令第150条第3項の規定により、繰越し計算書を調製したので報告する。

平成23年6月13日

杉並区長

田中 良

平成 22 年 度 杉 並 区 事 故

款	項	事業名	支出負担 行為額	左 の 内 訳	
				支出済額	支出未済額
2 総務費	1 政策経営費	区施設の改修・改 良 工 事	549,211,263	534,602,613	14,608,650
4 保健福祉費	1 社会福祉費	認知症高齢者グ ループホームの建 設 助 成	270,670,850	237,670,850	33,000,000
4 保健福祉費	1 社会福祉費	障害者入所・通所 施 設 の 整 備	97,778,110	67,178,110	30,600,000
4 保健福祉費	1 社会福祉費	認知症対応型デイ サービスセンター の 建 設 助 成	7,000,000	4,000,000	3,000,000
小	計		924,660,223	843,451,573	81,208,650

繰 越 し 繰 越 計 算 書

(単位:円)

支出負担行為 予 定 額	翌年度繰越額	左 の 財 源 内 訳			説 明
		既 収 入 特 定 財 源	未収入特定財 源 科 目	一 般 財 源	
0	14,608,650	0	0	14,608,650	区施設等の災害復旧工事3件(杉並保 健所階段室壁補修その他工事、上井 草保育園ブロック塀改修工事、本庁舎 エキスパンションジョイント補修その他工 事)は、東日本大震災発生に伴う区施 設等の被害の復旧を行うものであるが、 震災の影響により建築資材の確保が困 難となり、年度内の完了が不可能である ことが判明したため、事故繰越をする。
0	33,000,000	0	30,000,000 都 支 出 金	3,000,000	株式会社ジャパンケアサービスが建設 する認知症高齢者グループホームの工 事において、近隣住民の要望に配慮し 慎重に工事を進めたこと等により遅れが 生じ、さらに東日本大震災発生に伴い 昇降機及び建設資材の確保が困難に なった。22年度予定していた出来高に ついて、年度内の完了が不可能である ことが判明したため、事故繰越をする。
0	30,600,000	0	0	30,600,000	社会福祉法人いたるセンターが建設す る阿佐谷生活園の工事において、事前 調査で未使用とされていたアスベストが 既存施設で使用していることが判明し、 解体に時間を要し、さらに東日本大震 災発生に伴い建設資材の確保が困難 になった。22年度予定していた出来高 について、年度内の完了が不可能であ ることが判明したため、事故繰越をす る。
0	3,000,000	0	3,000,000 都 支 出 金	0	株式会社ジャパンケアサービスが建設 する認知症デイサービスの工事におい て、近隣住民の要望に配慮し慎重に工 事を進めたこと等により遅れが生じ、さ らに東日本大震災発生に伴い建設資材 の確保が困難になった。22年度予定し ていた出来高について、年度内の完了 が不可能であることが判明したため、事 故繰越をする。
0	81,208,650	0	33,000,000	48,208,650	

平成 22 年 度 杉 並 区 事 故

款	項	事業名	支出負担 行為額	左 の 内 訳	
				支出済額	支出未済額
4 保健福祉費	2 児童福祉費	民間母子生活支援施設の建設助成	6,658,000	2,853,000	3,805,000
5 都市整備費	3 土木建設費	道路維持補修	627,242,126	607,242,127	19,999,999
5 都市整備費	3 土木建設費	荻窪駅周辺整備	327,031,559	160,141,559	166,890,000
合 計			1,885,591,908	1,613,688,259	271,903,649

繰 越 し 繰 越 計 算 書

(単位:円)

支出負担行為 予 定 額	翌年度繰越額	左 の 財 源 内 訳			説 明
		既 収 入 特 定 財 源	未収入特定財源 科 目	一 般 財 源	
0	3,805,000	0	0	3,805,000	社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会が設置している母子生活支援施設サンライズ武蔵野の改築工事において、都及び国からの補助との調整に時間を要し、工事開始時期に大幅な遅れが生じた。このため、22年度予定していた出来高について、年度内の完了が不可能であることが判明したため、事故繰越をする。
0	19,999,999	0	0	19,999,999	道路緊急復旧工事は、東日本大震災発生に伴う区道の被害の緊急復旧を行うものであるが、震災の影響により資材等の確保が困難なことが判明し、年度内の完了が不可能であることが判明したため、事故繰越をする。
0	166,890,000	42,237,000	0	124,653,000	JR荻窪駅西口バリアフリー整備事業に伴うエレベーター設置工事は、東日本大震災発生に伴い、エレベーター工場が閉鎖され、製品等の納入に遅れが生じ、年度内の完了が不可能であることが判明したため、事故繰越をする。
0	271,903,649	42,237,000	33,000,000	196,666,649	